２０２１年度の事業計画書

　　２０２１年９月１日から　２０２２年８月３１日まで

特定非営利活動法人　うつくしい京都

１　事業実施の方針

・以下の事業を確実に実施することを目標とする。

２　事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 事 業 名(定款に記載した事業) | 具体的な事業内容 | (A)当該事業の実施予定日時(B)当該事業の実施予定場所(C)従事者の予定人数 | (D)受益対象者の範囲(E)予定人数 | 事業費の予算額（単位：千円） |
| ①情報交流啓発事業 | ホームページ、Email（ﾒｰﾘﾝｸﾞﾘｽﾄ等）、およびFacebookを通じ、各事業の発信、会員相互の情報交流を行う。また、ホームページをリニューアルし、発信力を向上させる。 | (A)随時(B) 事務所(C) 2人 | (D)ホームページおよびFacebook閲覧者(E)不特定多数 | 15 |
| ①情報交流啓発事業 | 会員以外の参加者と京都の暮らしの文化について意見交換や情報交流を図るための15サロンを開催する。 | (A)不定期(B) 京都生活工藝館・無名舎(C) 10人 | (D)会員及び一般参加者(E)50人 | 30 |
| ②京都の暮らし文化研究事業 | 京都の生活文化を学び、これからの京都を考える場として連続講座『吉田塾2021』を開講する。 | (A) 年5回(B) 京都生活工藝館・無名舎(C) 10人 | (D)会員及び一般参加者(E) 100人 | 80 |
| ②京都の暮らし文化研究事業 | 京都地域創造基金助成事業費（吉田家改修等） | (A)随時(B) 京都生活工藝館・無名舎(C) 4人 | (D)会員及び一般参加者(E)10人 | 20 |
| ②京都の暮らし文化研究事業 | 祇園祭の屏風祭の期間に、京都地域創造基金の吉田家保全ファンドへの寄付者と交流する「祇園祭の夕べ」を開催する | (A) 7月21日(B) 京都生活工藝館・無名舎(C) 8人 | (D) 吉田家保全ファンドへの寄付者(E)10人 | 60 |
| ②京都の暮らし文化研究事業 | 祇園祭の屏風祭開催をサポートする。 | (A) 7月20日～24日(B) 京都生活工藝館・無名舎(C) 10人 | (D)祇園祭の後祭見学者 (E)不特定多数 | 50 |
| ③京都のまち並研究支援事業 | 吉田家見学受付 | (A)通年(B) 未定(C)3人 | (D) )会員及び一般観覧者(E)150人 | 300 |